

製品名: CA9 (14N17) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe07799**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,IP 1:20-1:50,IF-P 1:200-1:2000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	CA9
別名	MN; P54/58N; CAIX; CA9; Carbonic anhydrase IX; CAH9;
遺伝子 ID	768.0
SwissProt ID	Q16790
免疫原	ヒト炭酸脱水酵素 9/CA9 の合成ペプチド

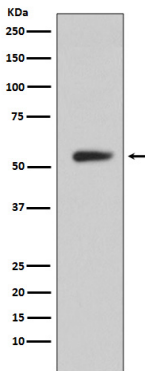
背景

CA IXは膜貫通タンパク質であり、腫瘍関連炭酸脱水酵素アイソザイムとして唯一知られています。すべての明細胞腎細胞癌で発現していますが、正常腎臓やその他のほとんどの正常組織では検出されません。細胞増殖および形質転換に関与している可能性があります。二酸化炭素の可逆的な水和反応です。pH調節に関与しています。細胞増殖および形質転換の制御に関与している可能性があります。子宮頸部腫瘍の新たな特異的バイオマーカーとなる可能性があります。二酸化炭素の可逆的な水和反応です。pH調節に関与しています。細胞増殖および形質転換の制御に関与している可能性があります。子宮頸部腫瘍の新たな特異的バイオマーカーとなる可能性があります。

研究分野

窒素代謝;

画像データ



ヒト胃溶解液中の CA9 発現のウェスタンブロット分析。